

第61巻 PDF 読本



伯耆大山駅



倉敷駅



赤穂線・伯備線 境線

2025 年 8 月 14 日 歩く鉄道作家 檜原 勉

<目次>

はじめに

第1章 赤穂線（東岡山～相生：営業キロ 57.4 km）・・・6

第1節 概要

第2節 旅プラン

第3節 心温まるメッセージ

第4節 姫路城散策他

第5節 長船～播州赤穂

第6節 長船～東岡山

第7節 播州赤穂～相生

第2章 伯備線（伯耆大山～倉敷：営業キロ 138.4 km）・・・48

第1節 概要

第2節 旅プラン

第3節 米子への移動

第4節 根雨～伯耆大山

第5節 根雨～生山

第6節 生山～新見

第7節 備中高梁～新見

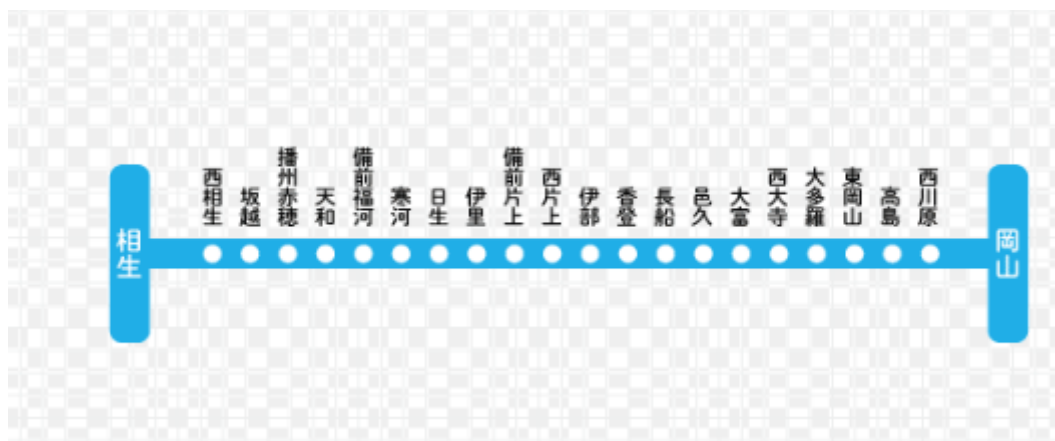
第8節 備中高梁～倉敷

第3章 境線（米子～境港：営業キロ 17.9 km）・・・129

第4章 まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・151

総営業キロ 213.7 k m

< 赤穂線 >



< 伯備線・境線 >



はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」PDF 読本による旅日記です。

今回は、赤穂線・伯備線・境線の旅（総営業キロ 213.7 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 71 作目の節目著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2020 年 8 月 7 日～2025 年 8 月 5 日で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。（只今現在赤穂線のみ）

第 14 編（日本横断歩き鉄の旅）

土讃線・赤穂線



高知駅
武市半平太、坂本龍馬、中岡慎太郎

2021 年 8 月 23 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第1章 赤穂線

第1節 概要



※赤穂線、土讃線、徳島線

2021年8月7日（土）から8月16日（月）までの9泊10日の旅中（うち歩き鉄旅は5泊6日）、目標だった赤穂線（播州赤穂～東岡山：営業キロ46.9km）、土讃線（阿波池田～多度津：43.9km）そして徳島線（貞光～佃：19.4km）を100%踏破。しかも、今回の旅は悪天候にも遭遇したが、天や神のご加護や地元の人々の応援などを得て、沿線中の全駅舎にも立ち寄りにも成功し、達成感に浸る旅だった。



※ホテルニュー浦島して

同時に、帽子・バッグ・マスクの3点セットが、新たに掲げた”歩く鉄道作家”として、勇気を与えてくれる旅であった。加えて、これらの感動を沿線の方にいち早く発信できる機会を得る、感謝・感激で一杯の最高の8月7日から始まる5泊6日の旅であった。



※食事処”一粋”での出会い（播州赤穂駅界限）



※お好み焼き”つくし”での出会い（阿波池田駅界限）

一方、長年の夢であった”姫路城”の散策実現や日本でも有数の土讃線秘境駅である”坪尻駅”にも立ち寄りに成功し感動また感動で一杯となった。しかも、偶然にも琴平行きの車両が入線し、スイッチバックの場面をデジカメやスマホに収めることができ、天や神に感謝の気持ちで一杯となった。



※白鷺城”姫路城”を背景して



※秘境駅”坪尻駅”、スイッチバックの場面

これで通算営業キロは、**1万2千406km(歩き日数604日)**を達成し、日本の鉄道の**44.8%**踏破となった。同時に、土讃線（窪川～多度津:198.7 km）そして赤穂線（相生～東岡山:57.4 km）の踏破を達成した。

第2節 旅プラン

赤穂線・土讃線の旅（営業キロ 110.2 km）

○2021年8月7日（土）晴れ

ひかり 505号 新横浜 9:21 → 姫路 12:39

姫路城散策

姫路 16:03 → 播州赤穂 16:35



赤穂泊（ホテルニュー浦島：0791-43-6980）

○8月8日（日）晴れ

播州赤穂 5:59 → 長船 6:51

長船～香登～伊部～西片上～備前片上～伊里～日生～寒河～備前福河
～天和～播州赤穂（営業キロ 31.8 km）

赤穂泊

○8月9日（月）雨

播州赤穂 5:59 → 長船 6:51

長船～邑久（おく）～大富～西大寺～大多羅～東岡山（15.1 km）

東岡山 12:21 → 岡山 12:32

※台風の影響で阿波池田駅への移動が2時間遅れる（児島駅で約5時間足止め）

南風 17 号 岡山 17:05 → 阿波池田 18:33



阿波池田泊（ビジネスホテルヤマシロ：0883-72-0277）

○8月10日（火）晴れ

阿波池田 6:52 → 貞光 7:33

貞光～阿波半田～江口～三加茂～阿波加茂～辻～佃～阿波池田（24.5 km）

阿波池田泊

○8月11日（水）晴れ

阿波池田 5:47 → 佃 5:52

佃～箸蔵～坪尻～讃岐財田～黒川～塩入～琴平（27.5 km）

琴平 18:31 → 善通寺 18:37



善通寺泊（善通寺グランドホテル：0877-63-2111）

○8月12日（木）雨

善通寺 8:18 → 琴平 8:24

琴平～善通寺～金蔵寺～多度津（11.3 km）

サンポート南風リレー号（快速） 多度津 13:01 → 高松 13:33

家族と合流



高松泊（高松 No1:087-812-2222）

○8月13日（金）雨

墓参り他

高松泊

○8月14日（土）雨／曇り

実家の庭草抜き

高松泊

○8月15日（日）曇り／晴れ

観光他

高松泊

○8月16日（月）曇り

帰宅（車で）

第3節 心温まるメッセージ

2021年8月7日（土）から始まる墓参りを含めた9泊10泊の旅、何人かのメンバーに適宜

SMSやSNSで情報を発信したところ、心温まるメッセージを恵送頂き元気をもらいました。その一部を抜粋しご紹介します。

(^^♪・・・・・・・・(^^♪・・・・・・・・

○足元の悪い中、無事に目標を達成された事に、敬意を表します！ご家族との合流、さぞかし楽しみな事でしょうね！そして、お墓参りですね。ご先祖様も歩き旅の無事を見守ってくれる事でしょう。先般は、楽しいお酒をいただきました。またご縁があれば良いですね。今後の鉄道駅歩きのご無事を祈ります！見ましたよ！つくし、さらには、カッシーさんを歓迎した、坪尻駅でのタイムリーな列車、とても良かったですね。

○2日間ともありがとうございました。無事に岡山着かれて何よりです。赤穂は夜中から台風がひどく(台風)、今朝は10時くらいから雨も強くなりました。温帯低気圧になったようですが、まだ注意が必要とのこと。どうか十分にお気をつけて、無事に到着することをお祈りしています。踏破おめでとうございます(cony laugh)雨の影響は大

丈夫でしたか(?)赤穂から長旅お疲れ様です。今日のご家族とゆっくり過ごされてください。お疲れ様でした赤穂がいい旅の一ページになったこと、嬉しいです。静岡県あたりですね。新しい投稿楽しみにしています。先日国会図書館のホームページでカッシーさんの投稿拝見しました。明日から西日本は大雨の予報です。

○里帰りの旅ですね。ご実家にはどなたがおられますか、台風は四国を避けてくれそうですね。姫路城、ありがとうございます。台風は日本海にでましたので、明日から灼熱の旅になります。熱中症に十分ご注意ください。水分補給と塩分も。坪尻駅からさすがに朝の空気を感じます。元気一杯で、健康年齢は30代かと!!お疲れ様でした。レポート楽しみにしています。

○沿線の皆さまの激励期待。台風コロナ 熱中症対策と大変。新グッズを味方に金メダル!素晴らしい!心配していたのですが、モッテマスネ。強運です。グッズの力。世田谷区は強風と時折強雨で外出できず。風は7m前後ありますが、雨は降らなそうで、これから散歩です(早朝、6500歩済)。(photographer)ありがとうございます。天気がよさそうですね。8月中旬は雨の日が多い予報です。無理はなさらないでください。踏破を祈念しています。お疲れ様。四国の中でも香川県が一番天気が良かったようですね。ブログを楽しみにしてます。

○昨日までと打って変わって今日は寒いくらい!でも小雨が終日続いて7月中旬からの高温の為に熱中症を恐れて中止していた庭の草ものび放題です。それにひきかえカッシーさんはタフなこと!くれぐれもコロナと熱中症に気を付けて踏破されますように応援しております。返信が遅くなりました。実は昨日は午後からのBBQの後に寝てしまいました。コロナ下で自粛していたのですが、ワクチン二回目も済み、最少人数で久々の開催に盛り上がりつつ少々飲み過ぎました。作家先生にはまた忙しくなりますね。作品の発表を楽しみにしております。各駅やその地方の祭りやエピソードなども沢山教えていただければ益々楽しみが湧いてきます。よろしくお願いします。

○懐かしい姫路城よく行きました。普段は混雑する広場も貸切状態ですね。頑張ってください。里帰りも楽しみですね。雨風の中大変でしたね。暑いなかご苦労様です。スイッチバックは懐かしいですね。悪天候のなかよく頑張りましたね。ご家族とも楽しみですね。私は、暫く高松へも行っていません。今日はお疲れ様でした。美味しいビールでも飲んでゆっくり休んで下さい。また鉄道作家の新しいページが増えますね。



○台風通過の中、赤穂線踏破おめでとうございます。土讃線、坪尻駅楽しみにしています。新しいグッズの効果はいかがですか！？ どんどんPRして下さい。坪尻駅、とても懐かしい風景です。お疲れ様です。目標達成おめでとうございます。天候はいかがでしたか。ご家族水入らずでお過ごし下さい。日頃の行いで大雨にも当たらずに、目標達成し無事のお帰り良かったと思います。



○高松での同窓会の時は千葉の佐藤さんと姫路から赤穂の海岸線を見ながら何回か自転車で高松まで走りました。80歳の傘寿の時も走りました。明日は天気ですよ！写真ありがとうございます。以前高松から自転車を輪行して土讃線で高知まで行き太平洋側を走り室戸で一泊し徳島駅まで走りました。お疲れ様でした。またまた行動実績がプラスされましたね。私は水田で同じ長尾線で一高へ行っていたので親近感があります。昨日、今日と雨が降らなかったですね。またカッシー館が楽しみです。

○早速活動開始ですね スゴイ！ 四国の出番 楽しみにしてますどんな姿か ワクワクしながらカッシー館 拝見します。カッシー館、拝見しました。(帽子)マスク、それにバック 良く似合っています。可愛し、宣伝効果もありますね(きらきら)。110km以上の道のりを歩くしかも猛暑の中を 何回も言いますが(す)(ご)(い)です。新しいグッズお似合いです。誰かに声を掛けられるかも。写真ありがとう、新しくなった姫路城には未だ行ったことがないのよ！とても素敵！！頑張っているのね。達成感が半端じゃないでしょう！！雨や風にもそして猛暑にも負けず順調に旅の行程をこなしている様子ですね。琴平行きのスイッチバック懐かしい映像です。何はともあれ見事に行程を終えられて良かったですね！！？実家に寄ってのお墓参りも最高ですね。何かひとつのもとに打ち込んでいる姿に拍手を送ります。本当に素晴らしいです。



○天候の悪いなか、ご苦労さま。相変わらず楽しそうな旅デスね。取りあえず熱中症にはお気を付け下さい！確かに坪尻駅は秘境の駅の雰囲気デスね！お疲れ様。皆さんで良い旅、良かったデスね。お疲れを出しませんよう！！



○スイッチバック懐かしいボキャブラリー！！体験出来たことは素晴らしい！土讃線は小学校6年生の時、修学旅行で利用、思い出の鉄道線です。

○お盆も鉄道つたい歩きですか。元気で何よりですね。昔、四国を半周、それでも、約500Km位の距離を旅しました。懐かしいです。気をつけて旅を続けて下さい。土讃線、懐かしいです。小学校の修学旅行で汽車の旅でしたね。ゴメンという駅名も懐かしい。大歩危、小歩危も懐かしい。桂浜の阪本竜馬像も懐かしいです。四国でゆっくりして下さい。

○グッズを見て、旅の途中、声をかけて来る人がいそうですね。なるほど、最後は実家だったのですか。よいお盆ですね。高松まで車だったのですか。充実したお盆で明日からもまた充実した生活ですね。

○グッズ見ました。いいですね。お疲れ様です。今夜は祝杯ですか？ゆっくり楽しんで下さい。目標達成おめでとうございます。カッシー館楽しみにしています。

○めっちゃ暑い中、頑張るのですか！？気をつけて下さい。樫原さん、元気だね！日陰を選んでね！あなたの奥様は偉い！！台風の影響で、色々大変ですね！持前のファイトで頑張ってください！！気をつけて！お疲れ様！よく頑張りますね！！すごいなあ！アンヨ、大丈夫ですよ！樫原さん、あなたは、偉い！！あ疲れ様！良い旅でしたね！！皆様。お元気で何よりです。お気をつけくださいね！奥様によろしく！



※坪尻駅への路

○オリンピック応援の日々。一喜一憂ですが、久しぶりの盛り上がりです！新グッズ？楽しみです！コロナも気が抜けませんねー風の影響下お疲れ様でした！新グッズに護られましたねーこちらも雨風強く新幹線も遅れています。お墓参り無事に出来ます

様に…お気を付けて続けて下さい！おめでとうございます！今回はお墓参りも出来て皆さん共に再開出来て嬉しいです！こちらは時折激しい雨に降られ家に籠って1日過ぎていますーお気を付けて。良かったですね！終わり良ければ全てよし？新しいグッズ可愛いですね！何処でも声を掛けられそうですねーこれからも頑張ってください！

○昨日のブログ拝見しました。3点グッズにて、実家への墓参りですね。台風の影響がないことを願います。此方はゴルフ中止でオリンピック応援でした。ではカッシー館にて。九州方面の豪雨情報から四国も厳しい中の踏破が無事達成の事、先ずは良かったですね。お疲れ様でした。

○台風の影響で、大変な状況となっておりますが、明日以降は台風一過で良いでしょう。仕上げ旅気をつけて頑張ってください。カッシーが行く！！グッズ最高に可愛く、特にマスクはいいですね。鉄道作家のブログ更新楽しみです。天気も大雨の合間で、ご家族とゆっくりした、お盆休みを過ごされたご様子でなによりです。

○しばらく書く方ですか（笑）頑張ってください！！

○いやー又行かれましたか！精力的ですね～雨が避けるなど、神がかりですか？お疲れ様でした。

第4節 1日目：8月7日：姫路城散策&播州赤穂までの移動 晴れ

2021年8月7日（土）晴れ、赤穂線・土讃線の旅の皮切りは、歩きは一切せず、身近な存在であったが、一度も訪れていない世界文化遺産国宝”姫路城の観光に絞り込む。そして、観光の後、姫路駅から赤穂線の播州赤穂駅に向かうプランとする。



姫路駅は、2009年3月19日（木）、山陽本線の西明石から姫路まで（営業キロ32.0 km）の踏破の際、終着駅となった駅である。また、2009年10月10日（土）、相生から姫路まで歩いた出発駅でもある。加えて、香川帰省の際何度も通過する駅なので身近な存在であった。姫路駅の向こうに姫路城があった。しかし、姫路城をいつか観光したいと思ったが、その機会がなかなか来ず。今回の旅は千載一遇のチャンスと受け止め本日の観光となった。



※姫路駅、兵庫県の地酒



※姫路城



姫路駅に 12 時 39 分到着するや否や、タクシーで姫路城に向かう。桜門橋の先に 6 階建ての高さ 46.3m の姫路城があった。コロナの影響で待ち時間なく、入城できる。ビデオで姫路城の説明があった。印象に残ったのは、松本城が 25m、松江城が 22.5m とあり、断トツの高さを感じた。これまで高知城、松山城、熊本城、松本城、大阪城、彦根城、犬山城、名古屋城、岐阜城、福知山城など観光したが、流石世界文化遺産国宝だけの城とあり、雄大さと華やかさを感じた。赤穂から江戸までの距離は 640 km にあり、18 泊 19 日の日程で参勤交代（1 日当たり 36 km 歩き）をしたとあった。宿泊先は、姫路、明石、西宮、大阪、伏見、石部、関、桑名、宮、赤坂、浜松、掛川、島田、駿府、吉原、箱根、大磯、戸塚、江戸とあった。天守閣には刑部（おさかべ）大明神をお祭りしていた。晩酌で堪能した八重垣が祭られていた。この城の城主は色々。代用的な城主は池田輝政か？



※姫路城内



※天守閣からの眺め、刑部大明神



※姫路城看板、桜門橋

姫路城を2時位、ゆっくり鑑賞する。15時過ぎ、姫路城の前のミラノでかき氷を頂く。
急な階段で火照った体を癒してくれた。みゆき通りを通り、姫路駅に向かう。



※ミラノでかき氷



※みゆき通りにある参勤交代風景、姫路駅、播州赤穂駅

予定のダイヤより 30 分遅い電車(姫路発 16 時 3 分)で播州赤穂駅に向かう。この駅は、偶然にも 1 年前の 8 月 7 (金)、播州赤穂駅から相生駅まで (10.5 km) 踏破の際、立ち寄った駅なので懐かしさが込み上げてきた。ホテルニュー浦島に到着後、ホテル界隈の食事処”一粋”に出向き、本日の疲れを癒す。この店のご主人と奥様とカッシー館について語る機会が得て、姫路城観光に花を添える充実した一日となった。





※刺身盛り合わせ、地酒”八重垣”、名物穴子焼き

第5節 2日目：8月8日（日）：長船～播州赤穂 晴れ

2021年8月8日（日）晴れ、今回の旅の第2弾は、単線である赤穂線の長船（おさふね）駅から播州赤穂駅までの営業キロ 31.8 kmに挑戦する。当初は播州赤穂駅を6時35分発で考えていたが、安全を見て5時59分発の始発に切り替える。車窓から本日の歩きの道筋を確認しながら長船駅まで移動する。天和から伊部にかけ山間が続いていた。途中、日生（ひなせ）駅、伊部駅、長船駅で上り電車との離合などのため待ち合わせがあった。



※長船駅

本日の沿線の立ち寄り時刻は次の通り。

長船（6:55）～香登（かがと、8:12）～伊部（9:13）～西片上（9:54）～備前片上（10:50）
～伊里（12:03）～日生（13:47）～寒河（そうご、14:55）～備前福河（15:50）～天和
（てんわ、16:30）～播州赤穂（18:07）

①長船駅には黒田家の足跡が掲示されていた。長船駅で頭に被るタオルを忘れたのに気付く、コンビニでタオル購入。このタオルを水に浸し暑さ対策の一助とする。7時28分、香川県で見かけるハローズやマルナカの看板前を通過。7時46分、瀬戸内市から備前市になるところで、ボールペンのロストに気付く。500m位戻った先で、運よくボールペンがあった。記録するのに必要なボールペンがありホットする。10分位ロスタイムが生じる。7時55分、JR線を跨ぎ鉄道の左側となる。8時、国道2号線に合流する。同時に高架した山陽新幹線線路と対面する。赤穂線と新幹線との並走は備前片上駅位まで続いていた。香登駅には8時12分到着。



※瀬戸内市から備前市へ、香登駅

②8時35分、大内バス停前（宇野バス）を通過。8時45分、池灘交差点辺りで上り新幹線車両が通過して行く。9時13分、伊部駅に到着。賑やかな駅前であった。駅界限にある備前焼ミュージアムの看板前を通過。9時31分、旧山陽道伊部一里塚跡があった。この界限で歩き姿の旅人と出会う。9時40分より片山トンネル（万歩計415歩）を通過する。このトンネルを出た先に国道に面して西片上駅（9時54分）があった。



※伊里駅への路



※伊里駅



※西片上駅への路



※西片上駅

③淡々と国道を歩く。10 時より活字が不明な宮山トンネル（万歩 270 歩）を通過。トンネルを出た先に天神宮（10 時 9 分）があった。本日の安全を祈願する。その先で、方向性を誤り、30 分位ロスタイムが生じる。ナビと何人かの地元の人の応援を得て、リカバリーすることができる。10 時 45 分、鉄道を跨いで歩いた先に備前片上駅（10 時 50 分）があった。



※備前片上駅への路



※備前片上駅

④11時4分、新幹線下を潜り、赤穂線・新幹線共に線路の右側を歩く。11時8分、備前焼の里があった。11時15分、一本松バス停前（備前市バス）を通過する。11時29分、伊里中交差点を右折する。この交差点には日生運輸の基地があった。11時40分、新幹線下を潜る。11時44分、赤穂線下を潜る。11時59分、浜の川橋を渡る。12時3分、伊里駅に到着する。丁度、下り電車が到着するところだった。



※備前焼の里、一本松バス停（備前市バス）



※伊里中交差点、浜の川橋



※伊里駅

⑤川沿い・海岸線を暫く歩く。伊里駅から日生駅の道筋は、山道と暑さの影響もあり長く感じた。歩いても歩いても到着できず。12時38分、道路下を潜った先で救急車と対面する。今歩いている道筋は国道250号線とあった。12時44分、備前市木生を通過。13時8分、木生峠バス停前（備前市バス）を通過する。13時16分、日生西小学校前を通過。13時31分、日生駅近いと思ったが、ここから遠かった。山間を通り、やっと日生駅には13時47分到着。駅前には日生と小豆島の大部を結ぶ瀬戸内観光汽船の施設があった。本日の立ち寄った駅前の中で、日生駅前が最も賑やかさを感じた。暑いのでかき氷屋を探すが見つからず、誠に残念。



※海岸線を歩く、木生峠バス停（備前市バス）



※日生駅への路



※日生駅



※小豆島フェリー

⑥14時25分、JR線下潜る。14時42分、寒河駅への案内板を見つける。この案内板を歩いた先に寒河駅（14時45分）があった。14時48分発の岡山方面の電車を待つ沢山の乗客の姿があった。



※寒河駅への路



※寒河駅への路、寒河駅

⑦15時3分、山道で親切な方と出会う。「どこまで行くのですか。暑いから車で送りますよ」と声を掛けられる。「播州赤穂駅まで行きます。親切には感謝しますが歩くためにやってきたので、結構です」と丁重に断る。このようなケースは2016年6月、函館本線の銀山駅から小沢駅に向かう際にもあった。私の隣に車が停まり、お声がかかっ

たがこの時もパスする。15時6分、ため池があった。15時11分、山道となる。15時23分、岡山県備前市から兵庫県赤穂市となる。近くに福浦峠があった。備前福河駅を少しで通り過ぎそうになるが、これまでの第六感とタイムリーなナビにより未踏破を阻止する。15時50分、備前福河駅に到着。この駅は、岡山県であったが、地元の人の強い要望により、兵庫県に編入したと駅前看板に記されていた。ただし、駅名だけは備前が残る昔のままとあった。



※親切の方からお声がかかった界限、岡山県と兵庫県の県境



※備前福河駅への路



※備前福河駅



※駅名などの解説

⑧天和駅への道筋、高台から備前福河駅がチラット見えた。淡々と山道を下った先に天和駅（16時30分）があった。この駅は、山陽本線踏破の際、“天和”を目にする。その時以来、いつかこの駅を踏破したいと考えていた。私が若い頃麻雀で珍しい親の役満“天和（てんほう）”を上がったからだ。その夢が叶えられ感動の瞬間であった。



※向こうに備前福河駅がチラリ、天和駅



※麻雀親役満と同一活字（感動また感動）

⑨天和駅から播州赤穂駅までは淡々と歩くが中々到着できず。16時49分、万歩計で71歩ある大津川（石ヶ崎橋）を渡る。17時20分、関西福祉大学前を通過。17時22分、51歩ある塩屋川（たべつ橋）を渡る。17時36分、JR線を跨ぐ。鉄道に沿った街並みを歩く。播州赤穂駅には18時7分到着。ホテルで汗を流した後、昨日行った食事処”一粋”に出向き、本日の疲れを癒す。一粋でも温もりを感じた。一粋ファミリーが私の到着を待ってくれていた。



※播州赤穂駅への路、アース製薬



※播州赤穂駅への路



※播州赤穂駅

第6節 3日目：8月9日（月） 長船～東岡山 雨

2021年8月9日（月）雨、今回の旅の3日目は、赤穂線の長船駅から東岡山駅までの営業キロ15.1kmに挑戦する。早朝より台風情報に耳を傾ける。色々迷ったが、当初の予定で臨もうと決断する。本日の天候を勘案し、6時35分の電車を早め、昨日と同様5時59分発の始発の電車で長船駅まで移動することにする。お蔭様で邑久（おく）駅到着までは晴れマークであったが、この駅を過ぎた辺りから残念ながら雨マークとなる。ホテルを5時半チェックアウト。駅への道筋は、赤穂城を經由して赤穂の街並みを堪能しながら播州赤穂駅に向かうこととする。赤穂城と目と鼻の先に2日間お世話になった食事処”一粋”があった。播州赤穂駅には5時52分到着。



※赤穂城



※食事処”一粋”、赤穂駅への道筋



※赤穂駅



※長船駅

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

長船（6:56）～邑久（7:56）～大富（9:00）～西大寺（10:05）～大多羅（11:03）～東岡山（12:04）

①7時日差しが見える中を邑久駅に向けてスタートする。淡々と線路に沿って歩いた先に邑久駅（7時56分）があった。8時8分、丸亀製麺・ハローズ前を通過。この辺りから雲行きが怪しくなる。8時47分、第四沖田踏切を横切る。その先で水滴を感じ、リュックにカンパを着せるや否や雨足が急に強くなる。数分雨宿りする。8時57分、第二沖田踏切を横切り、鉄道の左側となる。この踏切を渡り戻った先に大富駅（9時）があった。



※邑久駅



※大富駅への路



※大富駅

②再度この踏切を横切り、9時7分幹線道路に合流する。山があり迂回を余儀なくされた。9時25分、瀬戸内市から岡山市となる。9時26分、JR下を潜り、川に沿って歩く。9時35分、幹線道路に合流し、川を渡る。9時38分より、強風の中帽子が飛ばされないよう用心して吉井川（万歩計で782歩）を渡る。西大寺駅には10時5分到着。駅前には会陽はだかまつりの像があった。



※西大寺駅への路、強風であった吉井川、西大寺駅



※はだかまつり、西大寺駅

③10時30分、107歩ある砂川歩道橋を渡る。かつて”軽便鉄道”と親しまれていた、西大寺鉄道（西大寺～後樂園：営業キロ11.4km）の路線跡を歩く。10時49分、軽便鉄道の廣谷駅跡を通過。10時50分、岡山市立芥子山小学校前を通過。薄日となる。10時58分、一般道に合流する。まもなく歩くと道路から5m位上がったところに大多羅駅（11時3分）があった。



※軽便鉄道跡、廣谷駅跡



※大多羅駅

④11時15分、旭東中学校前を通過。その先にかつての軽便鉄道の大多羅駅の跡地（11時19分）があった。幹線道路を赤穂線の進路をチェックしながら歩く。11時55分、東岡山駅への案内板を見つける。この道筋を直進した先に東岡山駅があった。この駅は2010年5月1日（土）、山陽本線の三石から岡山までの営業キロ41kmの踏破の際、クリアした駅である。記録によると、三石駅を9時59分スタートし、東岡山駅は19時20分着とある。そして、岡山駅には21時50分到着とある。今では考えられないようなハードな行程にビックリ。若かったのであろう。



※軽便鉄道の大多羅駅跡、東岡山駅への路



※東岡山駅



※東岡山駅、岡山駅、児島駅



※児島駅

⑤東岡山 12 時 21 分の電車で岡山駅（12 時 32 分）まで向かう。岡山駅で阿波池田までのダイヤを確認する。16 時まで南風は運休とのことで、岡山駅で食事を取り、ドトールで時間調整した後、14 時半頃の瀬戸大橋線で児島駅に向かうことにする。しかし、予想通り、高知方面のダイヤはなかった。当初は児島発 16 時 29 分の南風 17 号と電光掲示板に表示されていたが、この便も運休となる。結局、児島発 17 時 27 分発の南風 19 号で阿波池田までの移動となった。車両は久しぶりに満員状態であった。阿波池田駅には 18 時 33 分到着。ビジネスホテルヤマシロに 18 時 45 分頃チェックインして、ホテルで紹介されたお好み焼き”つくし”に向かう。ここで、本日の疲れを癒し、閉幕となる。マスクが功を奏したのか、私の鉄道つたい歩きに関し、PR する機会を得る。感動の余り「明日も訪問します」と言ってこの店を後にする。



※阿波池田駅

以下、4 日目からは土讃線・徳島線のため記載割愛。

第7節 8月7日（金）：播州赤穂～相生 晴れ

この区間は、2020年7月29日（水）～8月7日（金）の山陰本線踏破を軸とする旅の中で、急遽思いつき歩く。結果、赤穂線の仕上げ旅にもなった。

2020年8月7日（金）晴れ、復路の交通機関を利用し、東岡山から相生までの赤穂線（営業キロ57.4km）のうち、播州赤穂から相生までの10.5kmに挑戦する。生まれて初めて忠臣蔵でお馴染みの城が登場する赤穂線に乗る。いつかこの鉄道を”歩き鉄”で踏破したいと考えていた。そのチャンスが今回の旅で偶然にも到来する。世の中というのは実に不思議なものです。すなわち、コロナ対策を配慮し、香川実家の墓参りを取り止める。その関係で隙間時間が生じる。その時間を活用し、昨日の宇野線に加え、赤穂線の挑戦を思いついた。



※東横イン、岡山駅前商店街、岡山駅

この区間は、相生から東岡山までの山陽本線の踏破を通じ、何時かは赤穂線も踏破したいと思っていた。山陽本線が山間を走るのに対し、赤穂線は海岸線を走っていた。一方、山陽新幹線はこの路線の間を走っているようなイメージだろうか。



※岡山駅、播州赤穂駅

ホテルでの朝食は割愛。7時21分岡山駅で備中高梁からの始発電車に乗り込む。朝食は電車の中で頂く。電車の中は夏休みの時期にも関わらず高校生の姿で一杯だった。そ

のため満員電車の状態であった。ここでも、コロナの影響を肌身で感じる。車内の込み具合は西大寺駅で半分位となる。そして、備前片上駅でガラガラの状態となる。寒河（そうご）駅を過ぎた辺りから山間が続く。備前福河～天和辺りで岡山県から兵庫県となる。播州赤穂駅には8時37分到着する。感動の播州赤穂駅で15分位滞在し、駅舎を中心としてデジカメに収める。



※播州赤穂駅

各駅舎の立ち寄り時刻は次の通り。

播州赤穂（8:55）～坂越（9:47）～西相生（11:26）～相生（12:10）

①9時1分、加里屋第三踏切を横切り鉄道の左側を歩く。踏切の向こうには水恩之碑を背景とした森があった。夏の風物詩である蝉の鳴き声を聞きながら、鉄道に沿って淡々と歩く。9時17分、万歩計で55歩ある下長田橋を渡る。9時39分、砂子（まなこ）踏切を横切り、鉄道の右側となる。その先に坂越駅があった。丁度上り電車が到着する。



※加里屋第三踏切、水恩之碑、下長田橋



※砂子踏切、坂越駅

②ここから西相生駅までが高取峠越えのため、本日の難関区間であった。10時4分、国道2号線に合流する。10時8分、461歩ある橋を渡るや否や山道となる。坂道を淡々と上る。歩いても歩いても坂道が続く。10時33分、国道250線の赤穂市高野地点に到達。10時49分、高取峠に到着。江戸から155里とあった。刃傷事件を知らせる早竈の記念碑があった。ここから下り坂となる。10時51分、赤穂市から相生市となる。西相生駅は坂を下った先にあり、もう少しで通り過ぎそうになるが、第六感とナビでその危機を脱出する。この駅舎は、県立相生産業高校の交差点を曲がった先を300m位戻った辺りにあった。



※西相生駅への路



※高取峠への路、高取峠



※坂道を下る、西相生駅

③11時40分、88歩ある工和橋を渡り、淡々と鉄道の右側を歩く。山陽本線の踏破の際、インプットした相生駅前にある東横インのビルが見えて来る。同時に山陽新幹線の高架した橋が。そして、終着駅の相生駅には12時10分到着する。3時間余歩いた関係で汗だくだった衣類を取り換え、相生12時53分発のひかり510号に乗り、家路に向かう。新幹線の中で、ランチをとりながら祝杯をあげる。天や神のご加護に加え、地元の人などの応援を得て、無事、山陰本線の旅は幕となる。感謝また感謝の中身の濃い [9泊10日の旅](#)であった。まとめ編に続く！！



※相生駅への路、遠くに東横イン



※相生駅、懐かしい東横イン



※相生駅

<9 泊 10 日の旅のまとめ>

2020 年 7 月 29 日（水）～8 月 7 日（金）の山陰本線踏破を軸とする旅は、コロナや熱中症と悪環境にも関わらず、色んな収穫があった。

ひとつは、鳥取・島根が「全国鉄道つたい歩き」に加わったので、残る県は長崎県のみとなった。また、今回の歩きを通じ、早くも本年の通算営業キロは 762.7 km（歩き日数 32 日）となり、暦年単位において 2001 年達した最長記録である 677.4 km（歩き日数 32 日）を更新した。悪環境の中、嬉しい限りだ。

二つ目は、山陰本線の軸と思われる、鳥取～出雲市までを「歩き鉄」にて踏破をした。同時に、京都から益田までの「乗り鉄」を通じ、山陰本線の骨格が臍気に掌握できた。さらに、青森～新潟～金沢～鳥取～下関の日本海側総営業キロ（1,617.2 km）のうち、今回の歩きを通じ 755.9 km（46.7%）を踏破することができた。

三つ目は、観光面でもフコク生命の友人のご尽力を得て、出雲・松江と実りある観光ができた。また、城崎温泉では名物の外湯を体験した。偶然にも、前回の秋田・山形の旅と今回の旅を通じ、砂の器に登場した”羽後亀田駅”（羽越本線）と”亀嵩駅”（木次線）と遭遇した。

四つ目は、日本鉄道網の素晴らしさを肌身で感じた。また、美しい日本どこにいても住めば都、人類皆兄弟などなどを感じる旅でもあった。

最後は、囲碁や将棋の対戦記録があるように、また、カッシー館の「こだわり鉄道つたい歩き」にあるように、歩きにおいても記録の大切さを一層強く感じた。記録はある意味では財産と認識。また、記録なしでは第三者への発信ができない。

特に、ご来館頂いている方に[臨場感](#)を味わって頂くために、カッシー館への投稿には、これからも一層の創意工夫と鋭意努力で臨みます。引き続きご愛好宜しくお願い申し上げます。完